

**学校評価(2019年度 教職員による自己評価、改善の方策、評議員からの意見)**

**1 教育方針**  
 校訓である「立志」「誠実」「努力」の精神を基盤として、秩序立てて事に当たる合理的な資質、物事に熱意をもって主体的に挑戦し貫徹する姿勢、他軍に共感し思いやることのできる包容力ある態度を培い、実社会への応用を視野に入れた「確かな学力」と「豊かな人間性」とを備えた人材を養う。そして、未来を切り拓くことを志向し現代の課題を発見して解決に向け、行動できる「考える人」を育てる。

**2 本年度の重点目標**  
 (1) 信頼できる学校を目指し、基礎的な知識及び技能の確実な習得と定着を図る。また魅力ある特色類型とそのための科目開発を行い、より一層学力の向上を推進する。  
 (2) 人間理解に基づいた指導を通して規律ある生活態度を育成し、善悪の判断力を培い、生活習慣の確立とマナー向上を目指す。また家庭や地域との連携を図り、きめ細かく丁寧な教育実践を展開する。  
 (3) 高校生ふるさと貢献事業、就業体験事業を推進し、幼稚園・小学校・中学校・社会福祉施設・社会福祉協議会との連携を図り、地域と共に育てる「地域共育」を実践する。  
 (4) 学校評議員制度及び学校関係者評価を活用して、学校評価の一層の充実を図り、地域に開かれた特色ある学校づくりを推進する。  
 (5) 研修を深め、教職員としての専門性・実戦的指導力を磨き、社会の変化に対応した教育観を養うとともに、互いを認め励まし合う明るく爽やかな職場づくりを実行する。

評価 4・・・よくできた 3・・・どちらかといえばできた 2・・・どちらかといえばできなかった 1・・・できなかった  
 ※ 4段階の評価の平均を100点満点に換算しています。 例 平均2.8 → (2.8÷4)×100=70.0

評価の観点	評価項目	取組内容	2019	昨年度	前年比	成果と課題、改善の方策など
学習指導	基礎・基本の徹底	1 「年間指導計画」や「シラバス」等で学習目標を明確に示し、生徒が学習目標を設定しやすいようにする。	75.0	69.8	5.20	「年間指導計画」「シラバス」について、科目選択の参考資料としての活用のみにとどまっている。生徒と教員が計画や目標を共有し、学習意欲の向上学習意欲の向上等、有効に活用していきたい。休日や放課後の時間の使い方として、家庭学習等とのバランスを考えた部活動の指導計画が定着しつつある。宿題や探究活動なども含め、生徒が有効に休日や放課後の時間を活用できるように、学校全体で指導方法の検討を進めていく。
		2 学力を的確に把握し、課題を適切に与えるなど学習習慣の定着を図る指導をすすめる。	85.5	76.0	9.50	
	学習意欲の向上	3 わかる授業、達成感や成就感が得られる授業を行う。	86.5	77.1	9.40	
		4 進路相談会・講演会等を適切に計画・実施し、学習の動機付けをおこなう。	88.5	77.1	11.40	
生徒指導	個に応じた指導の充実	5 カリキュラムの検討を行い、能力・適性・進路等に応じた類型、選択科目ができる工夫をする。	77.0	74.0	3.00	小テスト、模擬試験等を定期的に実施し、基礎学力定着度合いを把握している。生徒対象の進路(学部・学科)講演会やPTAと連携した保護者対象の進路説明会を実施した。主体的に進路選択ができる力が身につくよう今後も工夫していく。
		6 学校行事や部活動を通して自主・自律の精神を養う。	84.0	74.0	10.00	夏休みの三者面談以外にも適宜個別面談を実施。入学後すぐの段階で、面談週間などが実施できないかという意見もあり、今後検討していきたい。
特別活動	特別活動の充実	7 校則・マナー・時間を守るなど基本的な生活習慣を身に付けさせる指導を行い、社会人基礎力を養う。	81.0	78.1	2.90	制服の着用、あいさつの励行、登下校を含めた学校生活におけるマナーの向上、時間厳守での行動等について、継続的に指導している。年度の前半には登下校に対する近隣の方からのご意見をいただき、下校時間に立番等を行い継続して指導している。学年集会などを通して基本的な生活習慣を身につけることの重要性を伝える指導を今後も継続していきたい。
		8 学校行事の精選を行い、行事の内容を充実させる。	74.0	67.7	6.30	行事内容の精選を臨時の校務運営委員会が検討を行った。生徒の意見も取り入れつつ、生徒が主体性を持って取り組み、満足度の高い行事となるよう計画していきたい。
課題教育	保健・安全教育	9 生徒会活動や委員会活動を活発にする。	82.0	64.6	17.40	
		10 健康生活に必要な知識を理解、体得させ、健康管理に心掛ける意欲を育成する。	83.0	66.7	16.30	「保健だより」や生徒会・保健委員会が発行する「保健ジャーナル」を通じ、衛生・健康生活の普及に努めた。教室の冷暖房も適宜使用し、快適な学習環境作りに努めている。
		11 防災学習や防災訓練を通して防災に関する意識や知識・技能を定着させる。	82.0	71.9	10.10	防災教育・心臓蘇生講習会の機会を設け、生徒の安全を守るという意識を推進するよう努めた。
		12 人権教育	76.0	66.7	9.30	すべての教科・科目を通じた人権教育の姿勢をさらに強化していきたい。インスパイアハイスクール授業の一環として、3月にパラリンピック入賞者による講演会を生徒対象に実施する。
		13 「クリーン作戦」「すまひがし夏の体験学習」「ワークキャンプ」などの活動を通して、地域貢献事業を活性化させる。	81.0	68.8	12.20	それぞれの取り組みが、本校の教育活動に定着し、効果的に機能していると感じている。今後、探究活動等を通して、さらに地域社会に出ていく機会を設けていきたい。
		14 「ふれあい看護」「ふれあい保育」「職業人インタビュー」などの体験的学習を通して、就業体験事業を活性化させる。	79.0	66.7	12.30	
進路指導	進路指導の充実	15 読書の推進、啓発を図ると同時に、図書および図書館の利用の推進について指導する。	63.0	62.5	0.50	図書室の整備に努めているが、生徒の利用は依然低調である。教科指導などあらゆる機会をとらえて啓発を進めるとともに、リーガイト「類型」で取り組んでくれた成果を活かして、図書館改革に取り組んでいきたい。
		16 人権尊重の視点に立ち、情報を主体的に収集、選択し、有効に活用したり、発信・伝達する能力を育成する。	76.0	67.7	8.30	教科情報の授業等を通して、効果的な情報機器の活用や情報モラルを修得させるとともに、情報機器を用いたコミュニケーションや情報発信、プレゼンテーション等の能を高められるよう職員の研修を計画したい。
学校運営全般	共通理解にもとづく生徒指導体制の確立	17 HR活動や進路説明会などを通して、将来の職業観につながる進路指導を育成する。	85.0	71.9	13.10	できるだけ早期から具体的な進路目標を考える機会を設け、その実現のためにはどのような取り組みが必要かを認識させてきた。授業内容の充実や家庭学習への取り組みの向上とあわせ、一人でも多くの進路希望の実現を図るために、精力的に取り組むたい。
		18 個別面談等を行い、生徒・保護者の進路希望を把握し、進路実現のために適切な助言・指導等を行なう。	87.0	80.2	6.80	
		19 職員間の連携・協力体制を整え、生徒指導方針に対する共通理解を図る。	75.0	67.7	7.30	多様化する生徒指導に対し、できる限り早急に、管理職とも連携して、丁寧な対応を心がけた。大きな問題はなかったが、今後も教職員の意思統一を図り、生徒の成長を支えていきたい。
		20 キャンパスカウンセラーと連携した心の教育の充実	89.0	70.8	18.20	今後も教員の研修を推進し、学年と保健部とが連携して、早期に対応できるよう進めていく。
		21 組織的な進路指導の推進	87.0	67.7	19.30	今後も教員の研修を推進し、学年と進路指導部とが連携して、計画的に取り組めるよう進めていく。
		22 各部と学年間の連携を図り、分掌組織の活性化を図る。	74.0	65.6	8.40	各部・学年の具体的な取り組みや成果・課題などはほぼ達成できているように思うが、評価に表れていない。学校評価を有効に活用し、各部署における課題を共有し、その解決に向けた取り組みを進めていく。
開かれた学校づくり	開かれた学校づくり	23 学校評価等を活用し、各部・学年の具体的な取り組みと成果・課題の点検を行い、円滑な学校運営を推進する。	72.0	63.5	8.50	
		24 情報システムの整備	84.0	75.0	9.00	本年度から校務支援システムを導入。校内LANとあわせて、これらの活用をさらに推進し、業務の効率化に努める。
危機管理体制の確立	危機管理体制の確立	25 部活動を活性化するとともに、学習と部活動の両立を目指す意識を高める。	80.0	67.7	12.30	今年度も県・近畿・全国の大会で様々な部が活躍した。部活動加入率が若干下降気味であるが、各部の活動を限られた時間をいかに有効に使う活動するかという視点で推進していきたい。
		26 オープンハイスクールや懇談会・保護者会・学年通信・学校ホームページ等を通じて地域や保護者に学校の情報を積極的に発信する。	87.0	70.8	16.20	春は神戸・淡路地区63の中学校を訪問。夏のオープンハイスクールへの参加生徒数はやや減少したが、参加者のアンケート結果は好評であった。秋の学校説明会は今年からWebも申込みに変更、参加生徒は昨年度の1.5倍となった。様々な機会でも中学生や保護者に、本校の生き生きとした活動が知り知ってもらえた点は、大変好評であった。学校ホームページも1月末までに200回近く更新。保護者に対して、連絡網メールを活用して各月の行事予定の発信を行った。
教職員の資質向上	教職員の資質向上	27 PTA・学校評議員・地域住民の学校行事などへの参加協力により、地域と共に生徒を育成する。	80.0	66.7	13.30	
		28 危機管理マニュアルの整備と防災訓練により、組織的な危機対応能力の向上に努める。	72.0	64.6	7.40	避難訓練等のあり方についても、毎回検討を行い、スマートフォンを用いた新しい取り組みにも挑戦した。新しい災害や、避難所設営等の地域のニーズに応じて危機管理マニュアルを見直しを継続していきたい。
教職員の資質向上	教職員の資質向上	29 生徒の学力向上と指導力の向上を目指し、授業研究や研修等を充実させる。	77.0	64.6	12.40	文科省指定の研究開発も最終年度を迎え、そのまとめを行った。今後、この研究開発の成果を、新学習指導要領の内容や探究活動等において、校内でいかに活用していくのかを考えていかなければならない。また、昨年度よりは減少したが、教職員の中には時間外の勤務時間が80時間を超えるものもいた。今後もゆとりをもって授業準備や教材研究、自主的な研修にとりくめるような組織づくりをさらに推し進めていきたい。
		30 日々の教育活動における課題や悩みについて、教職員が協力しあえる職場の体制をつくる。	75.0	64.6	10.40	

## 学校評議員からのご意見

第二回学校評議員会 令和2年1月31日(金)

### A 【取組みに誇りと自信を持って発信を!】

#### 1. 生徒のアンケートについて

No. 1, 3, 24, 25, 26, 27, 28 など…全般的には概ね良好。学校生活が充実し、明るく日々を過ごし、「入学して良かった」と思えることが、生徒には何より幸せなこと。80ポイント以上を目標にさらなる取り組みを。

No.6…他校にはない特色ある教育活動が行われているという認識がやや下降傾向か。リーガルマインド教育を全国に先駆けて展開し、文部科学省からも注目された高校であることに誇りを持って欲しい。

No.11…教職員側として一人一人の個性や特殊な希望にも向き合い、多様な指導をしていることは非常に努力してきた点であると読み取れる。

No.14…「自ら考え行動していく」ことの重要性を生徒にもっと認識させてほしい。

No.17,18…花壇をきれいにしたり清掃をしたりすることはきちんと出来ているので、インフラ整備など何らかのより大きな予算を伴う措置が必要なのではないか。

No.20, 21, 22, 23…学年通信やホームページによる情報発信は良い。PTA など保護者にさらにやる気になって頂くことで、須磨東高校が地域社会からさらに信頼されることとなるはず。

#### 2. 保護者のアンケートについて

No.1,10,16…生徒会活動や部活動が何となく充実していると感じだが、それがどのような方針に基づいてそれが行われているかが伝わっていないと感じた。

No.7,8…面談などより悩みなどへの対応も、一人一人に向き合った指導がなされていると感じた。自分の子供がそのように扱われていることの気づきは保護者にとって嬉しいものであろう。

No.14…清掃状況など校舎全体のイメージが向上している。教職員、生徒も含め学校全体で環境整備に関心を持って対応されていることが今後徐々に素晴らしい結果につながると思う。

#### 3. 教職員の自己評価について

No.17,18,22…進路指導の充実に向けて一段ギアを切り替えたように感じる。指導の成果を持ち寄り、次年度以降に活かすことも重要である。

No.26,27…開かれた学校づくりについては、従来以上に情報発信がなされていることがうかがわれる。伝わりやすい説明や写真や動画を用いるよう、工夫を継続してほしい。

No.22,23,29,30…働き方改革が叫ばれる中、時間外勤務が 80 時間/月を越えている方もいらっしゃるなどのことなので、改善しなければならない。教職員全体で考えていってほしい。

No.24…情報システムの整備については欲を言えば切りが無いが、校内で Wi-Fi の導入が今後必須になっていくだろうし、教育効果も上がる。セキュリティ一面も強固にしていく必要がある。

No.28,11…危機対応については、専門家を招いての研究会や研修会を開くなどして、教職員全員の意識を高めることが必要。震災や水害に遭ったときの対応など、平時にこそ考えておくことが重要である。

No.25…部活動については、例えば、スポーツ等に青春をかけることがその後の人生に良い影響を与えることを生徒が実感できているのではないか。スポーツにこだわらずとも何かに打ち込むことの素晴らしさを教職員が生徒に伝えるようにすることは素晴らしいことだと改めて思う。

#### 4.その他(本校への期待など)

生徒が自主的に、そして時には正しい方向に教職員に導かれて、学校生活を充実させていると感じられる。生徒会活動や部活動も活発であるので、それが生徒の満足感に繋がっていると

思う。明るく元気で、まじめであることは、須磨東の校風となっているように感じる。教職員におかれても自信を持って日々の業務に励んで頂きたい。須磨東高校が良くなることは地域社会が良くなることだ、という情報発信も必要かも知れない。

## **B【先生が疲れてしまわないよう、充足感を持って！】**

- ・改善できる余地は何かという視点で、できることできないことを分けて考えるべき。例えばインフラの劣化については予算がなければどうしようもない。名谷地区が神戸市の再開発指定となったが、地域連携など外の力も使っていかなければ限界があると思う。
- ・先生方が頑張りすぎて疲れてしまわないことが重要。授業、進路指導、部活動指導など生徒と向き合った本来の教育活動以外のところで疲れてしまわないように、合理的にうまく対応してほしい。どのような取り組みにせよ、先生方が充足感を持てることが大切である。

## **C【自治会でも須磨東の取組を説明します】**

- ・いろいろなお話を聞き勉強になった。自治会で須磨東高校の教育方針などを説明したいと思う。
- ・大学共通テスト等の変更もあり混乱することもあると思うが、地に足をつけた教育活動を実践して行ってください。
- ・通学路の苦情の話は初めてお聞きしました。継続した指導に感謝いたします。

## **D【研究開発の成果について校内外で更なるアピールを！】**

- ・生徒アンケートについて…No.17(学校の施設設備)の評価が毎年低いことが気になる。No.18(清掃などの環境整備)との関連を考えると、ハード面に対する評価が低いと分析します。
- ・保護者アンケートについて…No.4(特色ある教育活動)の評価がもう少し上がってほしい。他校と比較したような情報を保護者が受け取れる機会があっても良いかを感じる。
- ・教職員による自己評価…多くの項目で昨年度を上回っており、これを継続して生徒の変容につながってくれることを願っています。
- ・その他…研究開発の取組について、リーガルマインド類型における活動だけでなく、日頃の授業や様々な活動において、課題提案力や論理的思考力、情報分析力や修正能力、表現力などの能力の向上に、先生方がどの程度取り組んでいっているのか、また生徒がどの程度伸びているのかを分析し、共有していくことが大切だと感じている。
- ・リーガルマインドの取組の成果をもっと生徒や校内で共有し、生徒・保護者、中学生に対してアピールしてほしい。
- ・探究活動やインターンシップ、アルバイトも含め、もっと校外に出向いた生徒の活動があれば、課題発見・解決の能力、協働する力がさらに身につくのではないかと思う。そのような方向も検討してみてはどうか。

## **E【第三者にもわかりやすい学校評価に！】**

- ・評価の低い項目、昨年度より低下傾向にある項目については、検討をしっかりと行い、改善を。
- ・データだけを見て生徒の状況や学校の様子がもう少しわかりやすい状況になるよう、各学年での質問内容を変更したり、データの取り方を検討したりすべきではないでしょうか。
- ・生徒や保護者が教職員の評価をする項目があれば、体罰やセクハラの未然防止にもつながると思う。
- ・やる気のある教職員が、思い切って新しいことに踏み出せる職場の雰囲気であってほしい。

## 学校評価アンケート(生徒)

2019/12 実施

評価

- 4 そう思う
- 3 どちらかと言えばそう思う
- 2 どちらかと言えばそうは思わない
- 1 思わない

※ 4段階の評価の平均を100点満点に換算しています。 例 平均2.8 →  $(2.8 \div 4) \times 100 = 70.0$

評価項目	NO	評価の観点	2019	昨年	前年比
全般	1	須磨東高校に入学して良かった。	72.2	71.0	1.2
	2	須磨東高校生としての誇りを持っている。	64.9	64.7	0.2
	3	学校生活は充実している。	73.7	70.6	3.0
教育活動	4	須磨東高校の教育方針を、理解している。	61.7	62.9	▲ 1.2
	5	須磨東高校は、掲げる目標達成に向け、着実に前進している。	61.8	63.7	▲ 1.8
	6	須磨東高校では、他校にはない特色ある教育活動が行われている。	68.9	70.2	▲ 1.3
	7	須磨東高校の教職員は、熱心に教育活動を行っている。	65.0	65.2	▲ 0.1
	8	須磨東高校の授業は、進学校として適切なレベルになっている。	63.1	65.3	▲ 2.1
	9	進路指導は、3年間を見通した計画・内容になっている。	67.7	67.1	0.6
	10	生徒の進路目標達成のための情報提供に努めている。	68.4	65.7	2.7
	11	面談等により一人ひとりに適切な進路指導に努めている。	63.2	64.3	▲ 1.1
	12	生徒の悩みや相談に親身になって応じている。	66.1	65.9	0.1
	13	生徒に基本的な生活習慣(生活態度、授業態度、服装、挨拶など)が身に付くよう努めている。	67.7	68.9	▲ 1.2
	14	生徒指導の方針を理解している。	62.3	65.4	▲ 3.1
	15	学校行事や生徒会行事は、質・量とも適切であり充実している。	62.8	65.4	▲ 2.6
	16	生徒会活動や部活動を積極的に推進し、充実している。	70.1	68.3	1.8
教育環境	17	生徒が授業に励める環境、施設・設備が整っている。	59.6	62.5	▲ 2.8
	18	清掃が行き届き、きれいであり、花壇等の整備もされている。	63.2	62.4	0.7
	19	健康管理や安全指導などの教育を推進している。	66.4	66.9	▲ 0.4
開かれた学校づくり	20	学校の様子を保護者・地域によく知らせている。(学年通信、ホームページなど)	68.3	66.5	1.8
	21	須磨東高校は、保護者及び地域社会から信頼されている。	65.6	65.8	▲ 0.2
	22	須磨東高校の保護者は、PTA活動に関心が高く、学校に協力的である。	64.9	65.0	▲ 0.1
	23	奉仕活動等の体験学習やボランティア活動を推進している。	62.1	62.5	▲ 0.4
生徒の活動	24	須磨東高校生は、明るく元気である。	74.2	71.6	2.6
	25	須磨東高校生は、学習にしっかりと取り組んでいる。(家庭学習、授業など)	69.3	66.8	2.6
	26	須磨東高校生は、学生らしい身なり(服装など)をし、あいさつもできる。	70.4	68.0	2.5
	27	須磨東高校生の生徒会活動や部活動は、活発である。	73.9	70.1	3.8
	28	須磨東高校生は、進路目標に向かって努力している。	70.4	68.0	2.3

## 学校評価アンケート(保護者)

2019/12実施

回収率61.7%(前年比+4.6%)

評価

- 4 そう思う
- 3 どちらかと言えばそう思う
- 2 どちらかと言えばそうは思わない
- 1 思わない

※ 4段階の評価の平均を100点満点に換算しています。 例 平均2.8 →  $(2.8 \div 4) \times 100 = 70.0$

評価項目	NO	評価の観点	2019	昨年	前年比
全般	1	本校に入学させて良かった。	83.2	79.4	3.8
	2	本校の教育方針を、理解している。	70.1	71.9	▲ 1.8
教育活動	3	本校は、掲げる目標達成に向け、着実に前進している。	70.9	69.3	1.7
	4	本校では、他校にはない特色ある教育活動が行われている。	72.4	71.8	0.6
	5	本校教職員は、熱心に教育活動を行っている。	72.3	71.0	1.3
	6	進路指導は、3年間を見通した計画・内容になっている。	72.7	71.8	0.9
	7	面談等により生徒一人ひとりに適切な進路指導に努めている。	73.4	67.8	5.6
	8	生徒の悩みや相談に親身になって応じている。	70.7	69.0	1.6
	9	生徒に基本的な生活習慣（生活態度、授業態度、服装、挨拶など）が身に付くよう努めている。	71.8	71.2	0.6
	10	生徒指導の方針は、生徒及び保護者に理解されている。	69.3	67.9	1.3
	11	学校行事や生徒会行事は、質・量とも適切であり充実している。	72.9	72.4	0.6
	12	生徒会活動や部活動を積極的に推進し、充実している。	74.7	70.8	3.8
教育環境	13	生徒が授業に励める環境、施設・設備が整っている。	67.2	66.4	0.8
	14	清掃が行き届き、きれいであり、花壇等の整備もされている。	72.5	69.7	2.8
	15	健康管理や安全指導などの教育を推進している。	72.2	70.4	1.8
開かれた学校づくり	16	学校の様子を保護者・地域によく知らせている。（学年通信、ホームページなど）	73.7	69.4	4.3
	17	本校は、保護者及び地域社会から信頼されている。	74.3	73.4	0.9
	18	本校の保護者は、PTA活動に関心が高く、学校に協力的である。	67.3	67.9	▲ 0.6
	19	奉仕活動等の体験学習やボランティア活動を推進している。	65.6	65.0	0.6
生徒の活動	20	本校生は、明るく元気である。	79.1	78.2	0.9
	21	本校生は、学習にしっかりと取り組んでいる。（家庭学習、授業など）	71.7	71.8	▲ 0.1
	22	本校生は、学生らしい身なり（服装など）をし、あいさつもできる。	77.3	76.5	0.8
	23	本校生は、進路目標に向かって努力している。	75.6	73.3	2.3